



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターアクション

コード番号 7725 URL <http://www.inter-action.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木地 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 木地 伸雄

TEL 045-788-8373

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	1,671	87.6	250	104.0	247	59.9	182	△18.1
25年5月期第3四半期	891	△17.4	122	△59.3	154	△49.4	222	△26.1

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 178百万円 (△21.8%) 25年5月期第3四半期 227百万円 (△24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	18.13	18.10
25年5月期第3四半期	27.71	27.58

(注) 当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第3四半期	3,626	2,266	62.5	226.10
25年5月期	3,355	2,154	64.2	214.23

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 2,265百万円 25年5月期 2,153百万円

(注) 当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	500.00	500.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成25年5月期については同株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	97.9	520	76.2	500	51.6	406	△2.8	40.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、同株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)及び株式給付ESOP信託口の当社株式の増加数を反映した期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期3Q	10,052,100 株	25年5月期	10,052,100 株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	33,100 株	25年5月期	1,600 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期3Q	10,046,693 株	25年5月期3Q	8,030,608 株

(注) 1. 当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 当社は、株式給付信託型ESOPを導入しており、株式給付ESOP信託口が所有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において予想できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後のさまざまな要因により予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による金融緩和政策や経済対策による円安傾向と株価の回復基調を背景に、企業収益の改善や個人消費の回復など、緩やかな回復基調が続きました。一方、欧州諸国の債務問題や新興国諸国の景気減速懸念も高まり、引き続き先行きがやや不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要取引先である半導体メーカーにおいては、一部の顧客でスマートフォンやタブレット端末向け製品の設備投資の動きが見られるものの、中長期的な投資戦略にはやや慎重な姿勢が見られました。このような状況の中、当社グループは、最小限の組織体制とコスト構造を維持しつつ、設備投資需要の取り込みを図る活動を継続いたしました。

当社グループの主力製品であるCCD及びC-MOSイメージャ向け検査用光源装置の実績につきましては、堅調に推移いたしました。太陽光発電関連製品につきましては、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」による太陽光発電システムの需要を見込み、遊休地等の活用のため商品化した「OHISAMA SYSTEM」の拡販に注力するとともに、グリーン投資減税の活用を検討されているお客様への営業活動も行いました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,671百万円（前年同四半期の売上高891百万円に比し、87.6%の増加）、売上高の拡大等により売上総利益は827百万円（前年同四半期の売上総利益512百万円に比し、61.6%の増加）、営業利益は250百万円（前年同四半期の営業利益122百万円に比し、104.0%の増加）、貸与資産賃貸料及び支払利息等を加減した経常利益は247百万円（前年同四半期の経常利益154百万円に比し、59.9%の増加）、法人税等の増加等を加減した四半期純利益は182百万円（前年同四半期の四半期純利益222百万円に比し、18.1%の減少）となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

（光源装置）

当社グループの主力製品であるCCD及びC-MOSイメージャ向け検査用光源装置につきましては、生産設備の増強を伴う光源装置本体の受注及び半導体メーカーの稼働率改善を受けたメンテナンスサービスが共に堅調に推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は868百万円（前年同四半期の売上高524百万円に比し、65.5%の増加）、セグメント利益は325百万円（前年同四半期のセグメント利益234百万円に比し、38.7%の増加）となりました。

（太陽光発電関連製品）

太陽光発電関連製品につきましては、連結子会社である株式会社BIJにおける「OHISAMA SYSTEM」の販売は、堅調に推移いたしました。連結子会社であるおひさま農場株式会社におきましては、メガソーラーも平成25年10月に稼働し、株式会社BIJの発電所を含む売電収入は45百万円となりました。また、大洋州諸島地域でのクリーンエネルギー事業に関して、当社は「ソロモン諸島向けソーラーホームシステムによる過疎地域の電力化」プロジェクトにおいて、ソロモン諸島の電力網の届かない過疎地域へソーラーホームシステム2,000台の設置を進めており、このプロジェクトによる売上高は、当第3四半期連結累計期間に94百万円計上しております。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は800百万円（前年同四半期の売上高354百万円に比し、126.1%の増加）、セグメント利益は194百万円（前年同四半期のセグメント利益113百万円に比し、70.8%の増加）となりました。

（その他）

当第3四半期連結累計期間における画像検査装置の外部顧客に対する売上高は2百万円（前年同四半期の売上高12百万円）、セグメント利益は0.8百万円（前年同四半期のセグメント利益5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、3,626百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、2,707百万円となりました。これは、現金及び預金が327百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が231百万円、たな卸資産が89百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ269百万円増加し、919百万円となりました。これは、太陽光発電所の完成により機械装置及び運搬具（純額）を中心に有形固定資産が259百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ159百万円増加し、1,359百万円となりました。これは、前受金が99百万円減少したものの、社債の増加200百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円増加し、2,266百万円となりました。これは、四半期純利益182百万円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、連結経営成績については概ね計画通り推移していることから、現時点におきましては、平成26年1月14日に発表いたしました通期の業績予想について変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,522,863	1,195,419
受取手形及び売掛金	328,201	560,138
営業投資有価証券	260,000	260,000
商品及び製品	26,978	30,896
仕掛品	269,213	282,930
原材料及び貯蔵品	118,199	190,128
その他	181,928	190,368
貸倒引当金	△1,721	△2,332
流動資産合計	2,705,663	2,707,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	231,856	233,139
機械装置及び運搬具(純額)	39,210	451,254
土地	117,663	133,362
その他(純額)	200,350	31,069
有形固定資産合計	589,080	848,826
無形固定資産		
その他	6,589	6,801
無形固定資産合計	6,589	6,801
投資その他の資産		
投資有価証券	236,878	236,878
その他	93,043	102,782
貸倒引当金	△276,163	△276,163
投資その他の資産合計	53,758	63,497
固定資産合計	649,428	919,125
資産合計	3,355,092	3,626,676

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,326	59,402
短期借入金	173,000	100,000
1年内償還予定の社債	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	118,708	132,262
未払法人税等	21,340	23,159
前受金	293,968	194,118
賞与引当金	—	9,157
製品保証引当金	3,238	2,407
その他	98,921	70,515
流動負債合計	780,503	631,022
固定負債		
社債	—	160,000
長期借入金	386,198	531,400
株式給付引当金	—	1,294
退職給付引当金	8,565	9,539
その他	25,255	26,614
固定負債合計	420,018	728,847
負債合計	1,200,522	1,359,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,982	610,982
資本剰余金	1,793,555	1,537,028
利益剰余金	△254,674	133,770
自己株式	△1,911	△17,720
株主資本合計	2,147,951	2,264,061
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	△4,693
為替換算調整勘定	5,127	5,947
その他の包括利益累計額合計	5,127	1,254
新株予約権	1,490	1,490
純資産合計	2,154,569	2,266,805
負債純資産合計	3,355,092	3,626,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	891,028	1,671,285
売上原価	378,564	843,377
売上総利益	512,464	827,907
販売費及び一般管理費	389,749	577,548
営業利益	122,714	250,359
営業外収益		
受取利息	1,189	774
受取配当金	1	101
貸与資産賃貸料	29,880	19,070
為替差益	23,428	—
その他	3,247	6,301
営業外収益合計	57,747	26,247
営業外費用		
支払利息	7,119	13,737
貸与資産諸費用	8,012	8,645
為替差損	—	374
新株予約権発行諸費用	7,493	—
その他	2,961	6,233
営業外費用合計	25,585	28,990
経常利益	154,875	247,616
特別利益		
固定資産売却益	307	—
特別利益合計	307	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,297
特別損失合計	—	2,297
税金等調整前四半期純利益	155,183	245,318
法人税、住民税及び事業税	1,715	26,122
法人税等調整額	△69,096	37,024
法人税等合計	△67,381	63,147
少数株主損益調整前四半期純利益	222,564	182,170
四半期純利益	222,564	182,170

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	222,564	182,170
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△4,693
為替換算調整勘定	5,306	819
その他の包括利益合計	5,306	△3,873
四半期包括利益	227,871	178,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,871	178,297
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成25年8月28日開催の定時株主総会決議に基づき、その他資本剰余金のうち206,273千円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補を行ったこと等により、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,537,028千円、利益剰余金が133,770千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光源装置	太陽光発電 関連製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	524,660	354,056	878,717	12,310	891,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	524,660	354,056	878,717	12,310	891,028
セグメント利益	234,946	113,858	348,805	5,978	354,783

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「画像検査装置」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	348,805
「その他」の区分の利益	5,978
全社費用(注)	△228,498
たな卸資産の調整額	△3,570
四半期連結損益計算書の営業利益	122,714

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光源装置	太陽光発電 関連製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	868,055	800,429	1,668,485	2,800	1,671,285
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	868,055	800,429	1,668,485	2,800	1,671,285
セグメント利益	325,937	194,519	520,457	833	521,290

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「画像検査装置」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	520,457
「その他」の区分の利益	833
全社費用(注)	△265,291
たな卸資産の調整額	△5,640
四半期連結損益計算書の営業利益	250,359

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当項目はありません。